

令和6年度寿楽荘事業報告・決算報告(抜粋)

総括

稼働率の上昇・維持を掲げた令和6年度であったが入所者確保は厳しい状況が続いている。特例入所にも取組み一定数の実績を残せたが、特例入所者特有の課題もあり、今後は職員配置や施設設備の状況も加味して受入れを検討したい。また退所者数を減少させ稼働率を維持させる方策は、コロナ感染症によるフレイルも影響し捗々しい結果には結びついていない。

BCPに関しては施設職員全体が協同で行える教材を得たので今後の訓練(シュミレーション)に取り入れたい。

コロナ感染症対策は、クラスターの発生件数は減らせたが、感染エリアの拡大防止対策には課題が残った。国の高齢者等に対するワクチン対策も終了の見込みであり、より施設内への持込み予防対策および1ケア1消毒の徹底が必要と捉えている。

施設設備では千歳寮東側エアコンを更新し、利用者が安楽に暮らすための一助となった。給食・調理業務に関しては懇談会等で好評を得ているが、米をはじめとする食材費の高騰に対し今後利用者への負担増も検討が必要と思われる。

職員確保に関しては各部署とも厳しい状況が続いている。調理員を筆頭に看護・介護職員の募集は外国人雇用と共に継続していく。また、外国人や外国にルーツを持つ職員の割合が増加することで予想される、現利用者の大半である昭和世代とのギャップ・思いやりや気配りといった抽象的な事柄をどう理解してもらうのかも今後の課題と考える。

介護福祉士試験に関しては、4名中1名が合格した。今回とり合格基準に変更があるため情報を整理のうえ
※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		拠点区分貸借対照表	
令和7年3月31日		令和7年3月31日	
資産・負債の内訳		寿楽荘会計	
I 資産の部		借 方	貸 方
1. 流動資産	***	流動資産	326,403,549
流動資産合計	326,403,549	固定資産	1,078,117,505
2. 固定資産	***	資産の部合計	1,404,521,054
固定資産合計	1,078,117,505	流動負債	58,752,463
資産合計	1,404,521,054	固定負債	67,824,162
II 負債の部		負債の部合計	126,576,625
1. 流動負債	***	基本金	62,081,323
流動負債合計	58,752,463	国庫補助金等特別積立金	495,266,396
2. 固定負債	***	その他の積立金等	44,000,000
固定負債合計	67,824,162	次期繰越活動収支差額	676,596,710
負債合計	126,576,625	純財産の部	1,277,944,429
差引純資産	1,277,944,429	負債・純財産の部合計	1,404,521,054

拠点区分資金収支計算書			
(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日			
勘定科目			寿楽荘会計
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	815,339,950
		事業活動支出計②	793,040,500
		事業活動資金収支差額③(①－②)	22,299,450
	施設整備	施設整備等収入計④	15,244,308
		施設整備等支出計⑤	40,104,586
		施設整備等資金収支差額⑥(④－⑤)	-24,860,278
	その他活動	その他の活動収入計⑦	42,555,922
		その他の活動支出計⑧	20,057,304
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦－⑧)	22,498,618
		予備費(⑩)	0
	当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩	19,937,790	
	前期末支払資金残高⑫	253,101,208	
	当期末支払資金残高⑬(⑪＋⑫)	273,038,998	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。